

みずほCustomer Desk Report 2023/10/25 号 (As of 2023/10/24)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	149.80
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	149.77	1.0670	159.82	1.2250	0.6338
SYD-NY High	149.93	1.0695	159.90	1.2288	0.6378
SYD-NY Low	149.32	1.0583	158.56	1.2154	0.6333
NY 5:00 PM	149.90	1.0590	158.76	1.2160	0.6356

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	33,141.38	204.97	日本2年債	0.0700%	▲0.0100%
NASDAQ	13,139.88	121.55	日本10年債	0.8400%	▲0.0200%
S&P	4,247.68	30.64	米国2年債	5.1055%	0.0592%
日経平均	31,062.35	62.80	米国5年債	4.8131%	0.0199%
TOPIX	2,240.73	1.92	米国10年債	4.8166%	▲0.0305%
シカゴ日経先物	31,275.00	280.00	独10年債	2.8325%	▲0.0315%
ロンドンFT	7,389.70	14.87	英10年債	4.5340%	▲0.0625%
DAX	14,879.94	79.22	豪10年債	4.6930%	▲0.1130%
ハンセン指数	16,991.53	▲ 180.60	USDJPY 1M Vol	8.09%	▲0.22%
上海総合	2,962.24	22.95	USDJPY 3M Vol	8.97%	▲0.22%
NY金	1,986.10	▲ 1.70	USDJPY 6M Vol	9.28%	▲0.11%
WTI	83.74	▲ 1.75	USDJPY 1M 25RR	▲1.15%	Yen Call Over
CRB指数	281.85	▲ 1.55	EURJPY 3M Vol	9.28%	▲0.26%
ドルインデックス	106.27	0.73	EURJPY 6M Vol	9.64%	▲0.19%

東京	東京時間のドル円は149.77レベルでオープン。仲値にかけて売り買いが交錯するも、ドル売り優勢となり、前日からの米長期金利低下の流れを受けて、149円台半ばまで水準を切り下げた。午後になると一旦は値を戻したものの、為替介入の警戒から上値は重く、引けにかけて149.50まで下落し、その後149.62レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、149.62レベルでオープン。ユーロ圏各国の10月PMIがややさえない結果となる中でドルが強含むと149.84まで上昇し149.81レベルでNYに渡った。ユーロ円は朝方に2008年来高値を更新するも160円には届かず、PMI発表後にユーロが軟調推移となる中で値を消した。なお本日ハンガリー中銀が政策金利を0.75%ポイント引き下げ12.25%とした。予想中央値は0.50%ポイントの利下げであったため、通貨フォロイは売りの反応がみられた。(ロンドン 神田)
ニューヨーク	海外市場で米金利低下を背景にしたドル売りに149.32まで下落するが、その後はユーロドルが下落する動きにドル円は下値をサポートされ149.84まで戻し、149.81レベルでNYオープン。朝方は狭いレンジでの推移が続くが、米国10月製造業並びにサービス業PMIが予想を上回ったことから149.93まで戻す。しかし一旦上昇した金利が再び低下する展開にドル円は上値を押さえられ149.75まで反落する。午後は株式市場で買い戻しが強まったことから円が売られ、ドル円は再び149.93まで戻し、149.90レベルでクロスした。一方、ユーロドルは海外市場で1.0695まで戻すが、その後はユーロ圏10月製造業、並びにサービス業PMIが予想を下回ったことから嫌気され反落し、1.0636レベルでNYオープン。朝方は海外市場の流れを引き継ぎ1.0583まで反落する。午後はやや戻す局面もあったものの、上値の重い展開が続く、1.0590レベルでクロスした。(NY井上)

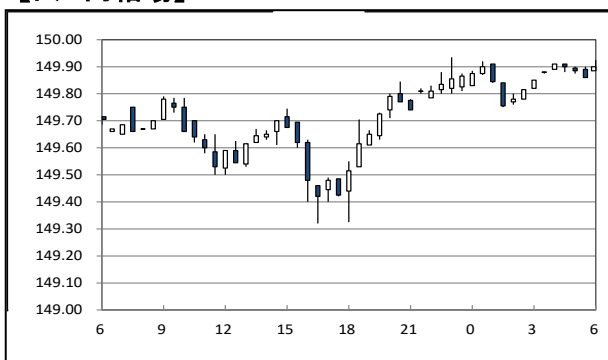
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
10月24日	16:30	独 製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	10月 40.7/48.0/45.8	40.1/50.0/46.6
	17:00	欧 製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	10月 43.0/47.8/46.5	43.7/48.6/47.4
	17:30	英 製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	10月 45.2/49.2/48.6	44.7/49.3/48.5
	22:45	米 製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	10月 50.0/50.9/51.0	49.5/49.9/50.0

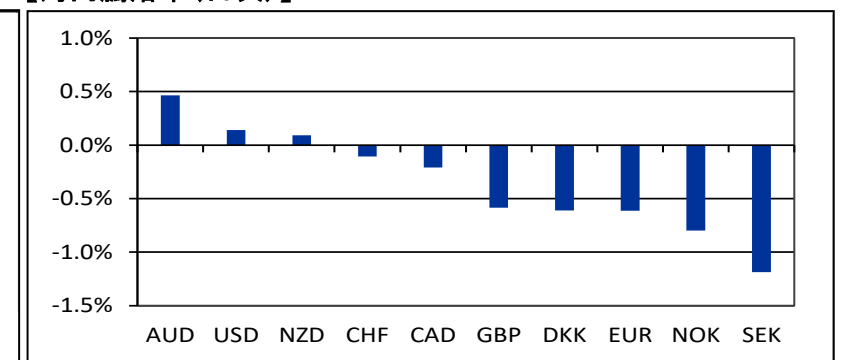
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
10月25日	09:30	豪 CPI(前年比・前期比)	3Q 5.3%/1.1%	6%/0.8%
	14:00	日 景気一致指数・確報	8月 -	114.3
	17:00	独 IFO企業景況感・現況・期待指数	10月 86/88.5/83.5	85.7/88.7/82.9
	23:00	米 新築住宅販売件数	9月 680k	675k
10月26日	05:35	米 パウエルFRB議長 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	149.30-150.00	1.0550-1.0650	158.20-159.50

【マーケット・インプレッション】

本日のドル円は引き続き149円台での横ばい圏での動きを予想する。昨日は米長期金利の低下する動きにドル円は一時149.32まで下落も、米10月製造業/サービス業PMIの強い結果もあり再び149円台後半まで戻すなど、狭いレンジでの動きが続く。ドル円が150円の台を前に留まる背景には、円債の金利上昇もあろう。円10年債利回りは市場の思惑を反映しやすいスワップ金利とも大きな乖離は出しておらず、日銀が金利を積極的に押さえつける動きもみられない。昨日は日銀のYCC再修正について、長期金利の動向などを直前まで見極めたうえで判断すると報じられるなど、今後の日銀会合でのYCCの更なる変更への警戒も高まっている様子。米国の底堅い経済、FRBによる金融引き締め長期化への思惑と、日銀の金融政策変更への警戒が交錯する中、来週の日米会合の結果を見極めたいとの思惑から、動意を欠いた展開が継続しそう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 松木・西